



簡易テロップシステム

# TELOP BOX

放送局品質のテロップが簡単に。  
イベントやライブ配信に最適、手軽にはじめられるテロップシステム。

TELOP BOX (テロップボックス) は、コンパクトかつリーズナブルでありながらテロップの作成から送出まで行えるトータルテロップシステムです。充実した作画機能を備え、文字のフォントやサイズ、色、グラデーション、縁取り (エッジ) など多彩な機能を使って放送品質のテロップを作成できます。

イベントでの大型ビジョンやライブ配信など、様々な場面で、TELOP BOX が力強い画面を演出します。



TELOP BOXは2つの出力パターンをご用意しています。

イベントに。

HDMI出力

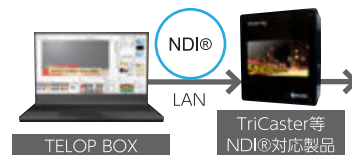
テロップを直接HDMIで出力することが可能です。ルミナスキー対応のスイッチャーと合わせてお使いいただくことで、様々なイベントで効果的な映像表現が可能です。



ライブ配信に。

NDI®連携

NewTek社の提唱するIPプロトコル、NDI®と連携しIPネットワークでのCG送出を実現。迫力あるテロップを使ったライブ配信が実現します。



\*TELOP BOXは、ハードウェア込みのターンキーシステムです。スイッチャー、TriCasterは、TELOP BOXには含まれません。\*HDMI出力はFILL出力のみ、ハーフキーには対応しません。

様々な表現が可能な作画ソフト。

多種多様なオブジェクト

TELOP BOXは、文字や図形はもちろん、ドロー系ツールのようにベジェ曲線やスプライン曲線を使って多彩なオブジェクトを作成できます。



多重のエッジ・シャドウを追加

オブジェクトには、全部で12もの多重装飾が可能です。エッジ・ボード・ドロップシャドウ・3Dシャドウなど豊富な種類をご用意。組み合わせることで、様々な表現が行なえます。



一括で保存や出力

作成したテロップは、フォルダに仮保存しておき、後からまとめて保存や静止画出力することができます。また、フォルダごとにまとめたテロップを、ノンリニア編集ソフトウェアへTGA画像としてエクスポートすることもできます。

ライセンスクリアなフォント

放送でも使用できる美しく読みやすい洗練されたフォントがパッケージされています。フォントや装飾の情報はパレットに登録しておくことでいつでも読み出して使用できます。

すぐに使える定型

よく使うテロップは定型として保存しておくことで、いつでも簡単に読み込みます。サンプルの定型も多数揃っており、定型を読み込んで内容を打ち変えることでデザインが苦手な方でも簡単にテロップを作成できます。

広範な画像フォーマットに対応。

TELOP BOXは、TGA、PCT、PSD、JPG、BMP、PNGなど広範な画像フォーマットに対応しています。作画ソフトやスケジュールソフト上に画像をドラッグ&ドロップするだけで、即座にTELOP BOXの素材としてインポート可能です。エクスポートは、TGA、PCT、JPG、BMP、TIFFに対応。他ツールともシームレスに連携できます。

3Dテロップとアニメーションの作成。

静止画だけではなく、迫力のある3Dテロップも作成できます。文字やオブジェクトの立体表現や回転、拡大縮小、曲線移動などの3次元上の動きが自在に表現できます。また、作成した動き付きのテロップは、キー付きの動画や連番静止画に書き出すこともできます。



使い勝手重視のスケジュールソフト。

作成したテロップのプレイリスト編集はスケジュールソフトで行います。テロップは番組ごとに「放送」-「項目」の階層管理ができ、各項目100枚のテロップが保存できます。

テロップの並び替えはマウスでドラッグ&ドロップするだけ。キーボードショートカットによるテロップのコピー&ペーストなど、日々の業務を素早く行えるように工夫されています。

スケジュールソフト上で送出のプレビューも可能です。設定した動きごとプレビューできます。



確実なオンエアを約束する送出ソフト。

送出は専用の送出ソフトで、番組を呼び出し、TAKEボタンを押すだけ。静止画や3Dなど全ての素材を同じように扱えます。テロップや項目をスキップしたり、送出したいテロップにジャンプするのもクリックするだけで可能。直感的な操作で送出できます。

作画ソフトやスケジュールソフトで変更した内容は即座に送出ソフトにも反映され、生放送中の「とっさの変更」にも対応できます。



\*記載された内容は、改良のため予告なく変更することがあります。\*NIXUSは日興通信株式会社の登録商標です。\*NDI®は、米国 NewTek 社の登録商標です。\*その他記載された会社名、製品名等は各社の登録商標または、商標です。\*当カタログに記載の画像はイメージです。実際の画面、製品とは異なります。